SAKAI PORT TRADE PROMOTION ASSOCIATION

境港ニュース

第93号
（令和2年1月）

Sakai Port

発行 境港貿易振興会　〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3　TEL (0859) 47-3905 / FAX (0859) 47-3906
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp　URL http://www.sakaiminato-faz.co.jp/

2019年度 境港利用助成制度 申請書提出期日について

2019年度 境港利用助成制度の申請書提出期日は下記のとおりとなっております。申請される方は、提出期日にご注意ください。

境港利用開始前に助成事業計画書の提出が必要となります。利用後の場合は、速やかに提出願います。

① 2019年4月1日～12月31日　境港利用分

2019年									2020年	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月1日～	1月31日 ① 提出期限【当会必着】
境港利用期間									申請期間	
※2020年1月31日までに助成事業計画書の提出のない方は、2019年4月1日～12月31日までの境港利用分の申請受付ができませんので、ご注意ください。									注）2020年2月1日以降は申請不可	

② 2020年1月1日～3月31日　境港利用分

2019年	2020年				
4月～12月	1月	2月	3月	4月1日～	4月10日 ② 提出期限【当会必着】
申請不可（申請対象外）	境港利用期間			申請期間	

① 2019年4月1日～12月31日　境港利用分　⇒　**2020年1月31日 当会必着**
② 2020年1月1日～ 3月31日　境港利用分　⇒　**2020年4月10日 当会必着**

■ 助成金の上限金額に達した時点
■ 年度内の利用が終了した時点
} での申請は随時受け付けております。

境港利用助成制度の詳細については、当会のホームページよりご覧いただけます。

http://www.sakaiminato-faz.co.jp/　ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

境港利用促進懇談会【松江会場】を開催しました

- 日　時　令和元年 11月26日（火）
  14:00～16:30
- 場　所　島根県民会館　多目的ホール
  （島根県松江市殿町158）
- 参加者　約 100 名

鳥取・島根両県にまたがる“境港”を地元の皆さまに知っていただき、また関心を深めていただくため昨年に引き続き、島根県松江市で利用促進懇談会を開催いたしました。今回の懇談会では、境港を利用されている企業様から「実例紹介」のご発表をはじめ、最新の港湾整備状況や取扱いサービスの紹介をいたしました。

中村会長（境港市長）は挨拶で、昨年4月に韓国・中国とを結ぶ新たな定期コンテナ航路が開設され、一層利便性が向上したこと、クルーズ客船の寄港回数が過去2番目となる53回を記録したことなどを報告。「2020年の春供用が開始される予定の“境夢みなとターミナル”が人的・物流の拠点となり、境港の一層の機能強化が図られ、更なる利用促進につながるものと期待している。引き続き、鳥取･島根両県の官民が一体となって利用促進に取り組む。境港への理解を深めてもらい利用を検討していただきたい」と呼びかけました。

<境港関連企業>

<松江電装株式会社>

続いて、事務局より境港の概要説明や利用助成制度についての説明後、地元境港関連企業の株式会社ミック及び境港海陸運送株式会社より、事業内容の説明や境港で提供可能なサービスについての紹介をしていただきました。

<山陰アシックス工業株式会社>

次に、実際に境港利用をされている鳥取・島根県内の3企業の皆さまに、境港利用に至った経緯や、実際に境港を利用した感想などについて、お話しいただきました。その中で「商社を通じた神戸港からの海外取引と比較すると、直接貿易で境港利用に切り替えた方が、当社にとって大きなコストメリットがあった」という評価や、DBSを利用している担当者の方からは「定時制に優れているため、利用しやすかったが臨時休航となってしまい非常に残念。早期に航路の再開を希望している」と要望を述べられていました。

参加者の方からは「わかりやすい説明であった」「境港利用へ至った経緯や、実例紹介は大変参考になった」との声が多く聞かれました。

境夢みなとターミナルが今春に供用開始されることにより、人やモノの更なる交流が生まれ、国際貿易港・境港の発展の可能性に期待が高まります。当会といたしましても、境港を多くの企業様に知っていただくとともに、利用促進に繋がるよう継続的にポートセールス活動を実施して参ります。今後とも境港をよろしくお願いいたします。

<大山乳業農業協同組合>

境夢みなとターミナル完成式が開催されました!

今年の春に供用が開始される鳥取県境港市竹内団地の貨客船ターミナルの主要施設となる旅客上屋**“境夢みなとターミナル”**が、昨年10月末に完成したことから、同年11月22日に完成式（主催:境港管理組合）が同ターミナル内で開催されました。

式典当日は、関係者約70名が出席し、まず港湾管理者である平井鳥取県知事が「にぎわいづくりの拠点で、境港が開かれた港になるよう皆さんと一緒に取り組みたい」と挨拶されました。施設紹介等を行った後、記念行事として境港大漁太鼓の皆さんがダイナミックな演奏を披露され、会を締めくくりました。

この**“境夢みなとターミナル”**は、CIQ（税関、出入国、検疫）エリア、事務･会議室スペースのほかに、屋上に展望デッキが設けられます。また、クルーズ客船を迎え入れるインバウンド（訪日外国客）の玄関口となるだけではなく、地域の交流イベントなど、多目的に活用されるにぎわいづくりの新たな拠点の場として期待されます。

<平井鳥取県知事>

<境港大漁太鼓>

<境夢みなとターミナル全景>

釜山港（釜山新港）を視察しました

昨年11月に韓国で開催された第20回北東アジア港湾シンポジウム（主催：国土交通省）の参加にあわせ、新港広報館、新港第3ふ頭などを含む釜山新港を視察しました。

釜山港メモ

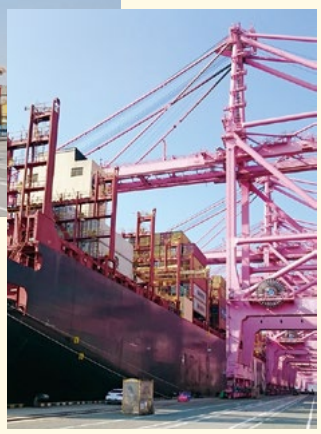
- ●世界第２位の積み替え貨物処理港で、2018年のコンテナ取扱数は世界第５位（21,663千TEU）。
- ●港湾の重要な要素である、安定した天候と地理的要素を備えた港。
- ●ガントリー等のクレーンは全て無人化されており、20万トン級のコンテナ船であれば１日で貨物の積み卸しが完了。
- ●現在23バースが供用中。2030年以降には全体で45バースまで供用開始される計画があり、整備を進めているところ。
- ●将来的に、全てのバースが供用開始されると、年間3,000万TEU以上の処理能力を備えた超大型コンテナ港湾になる予定。
- ●境港とは、高麗海運㈱、長錦商船㈱、興亜LINE㈱などの運航により週5便の定期航路で繋がっている。

<新港広報館から見た釜山新港>

<釜山新港内を走る道路>

<釜山新港CTゲート>

<ガントリークレーン>



世界トップクラスのハブ港である釜山港は、非常に規模が大きい港湾でまるで一つの都市のようでした。海沿いには巨大なガントリークレーンが数多く並び、それらが生き物のように全て無人で、コンテナを船から荷役する様子は圧巻の景色でした。この釜山港には世界中からコンテナ貨物が集まり、それがまた世界各地へと運ばれていきます。この釜山港を経由して世界と繋がることができる境港を今後ともよろしくお願いします。

ビジネスマッチング商談・展示会2019in出雲に出展しました

- ●日　　時　令和元年 11月21日
- ●場　　所　平田文化館（島根県出雲市）
- ●参加企業　約 300 社
- ●主　　催　中海・宍道湖・大山圏域ものづくり連携事業実行委員会

ものづくり企業を中心とした、鳥取と島根県の中海・宍道湖・大山圏域内外から幅広くエントリーを募り、企業間の取引拡大、連携強化を図る山陰最大級の商談・展示会である、ビジネスマッチング商談・展示会2019in出雲に境港管理組合と共同で出展しました。

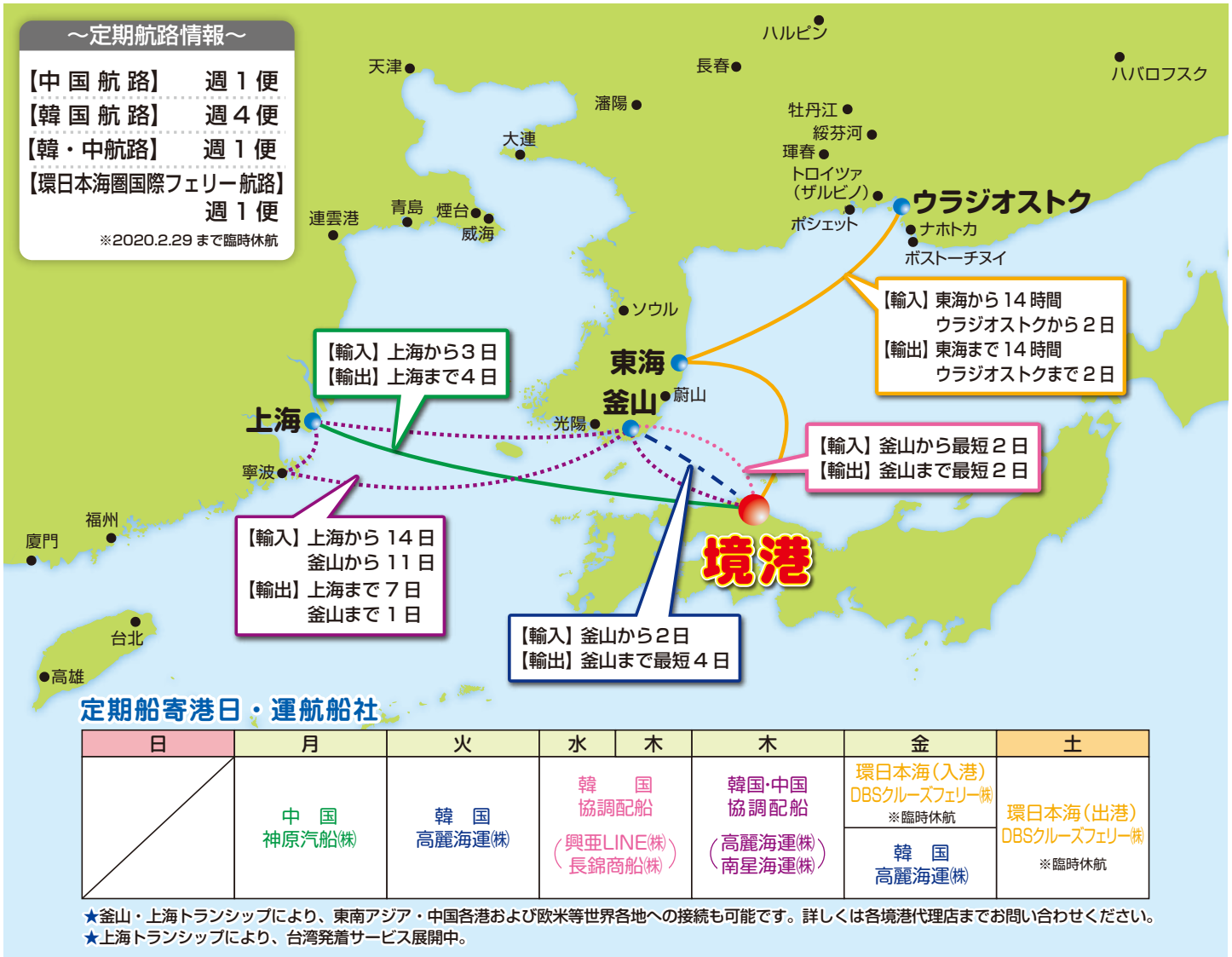
当日は、境港に就航している航路の紹介や利用助成制度のPRなどを行いました。山陰地方の企業はもちろんのこと、関西や関東の企業からもこの展示会に参加されており、お話を伺う中で「商談中の話もあり、境港利用の可能性もある」「現在、神戸港を使っているが陸送費が高いため、地元である境港の利用も考えている」といった、境港利用に前向きな話を聞くことができました。

今回出展してみて、当ブースに多くの方に来ていただき境港に関心のある方がたくさんいることがわかり、このような機会を活用して境港のアピールを行うことは、多くの方に境港を知ってもらううえで非常に効果的だと感じました。今後も関係機関と連携して、境港利用に繋がるよう継続的にポートセールスを実施して参ります。

境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

（2019 年 12 月現在）



定期船寄港日・運航船社

日	月	火	水	木	木	金	土
	中　国 神原汽船㈱	韓　国 高麗海運㈱	韓　国 協調配船 （興亜LINE㈱ 長錦商船㈱）		韓国･中国 協調配船 （高麗海運㈱ 南星海運㈱）	環日本海（入港） DBSクルーズフェリー㈱ ※臨時休航 韓　国 高麗海運㈱	環日本海（出港） DBSクルーズフェリー㈱ ※臨時休航

★釜山・上海トランシップにより、東南アジア・中国各港および欧米等世界各地への接続も可能です。詳しくは各境港代理店までお問い合わせください。
★上海トランシップにより、台湾発着サービス展開中。

当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。**http://www.sakaiminato-faz.co.jp/**

具体的な見積り等についてのお問い合せ先　～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企　業　名	業　　務	連　絡　先	
境港海陸運送 株式会社 （神原汽船㈱、高麗海運㈱、長錦商船㈱、南星海運㈱ 境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-42-2123	FAX 0859-47-0090
		http://sakaiminato-kairiku.com/	
株式会社 上組 境港支店 （興亜LINE㈱、DBSクルーズフェリー㈱ 境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-45-8707	FAX 0859-45-7182
		http://www.kamigumi.co.jp/	
株式会社 ミック 山陰支店 米子営業所	通関　保管　運送	TEL 0859-37-6771	FAX 0859-37-6772
		http://www.mikcorp.com/	
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150	FAX 0859-38-1157
		http://www.new-wave-int.jp/	
株式会社マブチ 関西プラント梱包事業部 鳥取工場	輸出梱包　大型貨物梱包 （出張サービス可）	TEL 0859-39-6300	FAX 0859-39-6310
		http://www.k-mabuchi.co.jp/	
ヤマトパッキングサービス株式会社 山陰流通トリニティセンター	輸出梱包　大型梱包　運送	TEL 0859-21-7331	FAX 0859-24-5350
		http://www.y-logi.com/ypc/	

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機　関　名	主　な　業　務	連　絡　先	
境港貿易振興会	ポートセールス（利用助成制度）	TEL 0859-47-3905	FAX 0859-47-3906
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705	FAX 0859-42-3735
とっとり国際ビジネスセンター	貿易サポート	TEL 0859-30-3161	FAX 0859-30-3162
（公財）しまね産業振興財団		TEL 0852-60-5114	FAX 0852-60-5116
ジェトロ鳥取貿易情報センター	国際ビジネス情報の 提供･相談･企業支援	TEL 0857-52-4335	FAX 0857-52-4336
ジェトロ松江貿易情報センター		TEL 0852-27-3121	FAX 0852-22-4196